

この子らと

令和6年10月号

命輝く子ども



わくわく鹿児島中央認定こども園



園長 川口公男

パラリンピックの精神は人生のともし火

“パラリンピックの創始者グッドマン博士の提唱した精神”

「失ったものを数えるな、残されたものを最大限に生かせ」

パラリンピックの精神は、全ての人の「人生のともし火」だと思っています。

目が見えなくなったとき、腕を失った時、歩けなくなったとき等、私たちは、一度、絶望の淵に立たせられることと思います。

そんなとき、この精神が生きる支えになるのではと思います。

「ないものを数えるな。あるものを最大限に生かせ」



パラリンピックの選手たちは、この精神で立ち直り、努力して、「あるもの」を最大限に生かそうとしている人々です。”生き方に感動です。”

パラリンピックの4つの柱

- 1 **「勇気」**・・・マイナス感情に向き合い、乗り越えようと思う精神力
- 2 **強い意志**・・・困難があってもあきらめず限界を突破しようとする力
- 3 **インスピレーション**・・・人の心を揺さぶり、駆り立てる力
- 4 **公平**・・・多様性を認め、創意工夫をすれば、誰でも同じスタートラインに立てる。

パラリンピックは、人類の「可能性への挑戦」の大会です。



(車椅子バドミントン)



(車椅子テニス)

残されているものの「可能性」を信じて、残されたものを最大限に生かしている選手たちです。(思いは叶う)

「運動会」は、10月13日(日) クラス対抗の保護者参加種目「綱引き」



“今年はまだ一つ「クラス対抗リレー」も企画”

なお、「鹿児島市の暑さ指数(WBGT)を参考にして実施の有無や給水タイムを設定する等例年以上に対策を講じる必要があると考えています。

詳細については、別便でお知らせいたします。

“入園説明会を実施します”

10月19日(土) 10:00~11:00 会場「きりん組」
【対象者】(昨年度20家族約40名参加)

令和7年4月1日以降に本園への入園を希望される**未就園児の保護者** または、**在園児の保護者**

【募集対象】

- 0歳児～2歳児の3号認定児(保育園機能)
- 3歳児～5歳児の2号認定児(保育園機能)
- 3歳児～5歳児の1号認定児(幼稚園機能)



当日受付でも参加可能です。お知り合いの方にもお知らせくださると有難いです。

親の立つ位置は？

歌手の五木ひろしさんの言葉です。

「父さんは、じっと見守り、母さんは、心で泣いてつけてくれました。「じっと見守る人」「心で泣いて厳しく叱る人」がいて、一人の子どもを育てることができます。

子どもは、親を尊敬するようには生まれてはいません。尊敬することを学んでいきます。子どもの前では、絶対に夫婦喧嘩をしないことが子育ての一番目だそうです。

□ 夫婦喧嘩は、「こっそり」とが良さそうです。